

令和 7 年度
観光ビジョンに基づく持続可能な観光地域づくり整備促進事業業務委託
事業者選定に係る公募型プロポーザル
実施要綱

1. 事業の目的・趣旨

持続可能な開発目標（SDGs）に向けた取組が世界各地で行われており、観光分野においても、国内外で、SDGs への貢献が期待されている。2020 年 6 月、観光庁は、国連世界観光機関駐日事務所とともに、国際基準に準拠した「日本版持続可能な観光ガイドライン Japan Sustainable Tourism Standard for Destinations」（以下[JSTS-D]という）を開発・公表し、持続可能な観光の普及・啓発を図ってきている。

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会（以下、「協会」という。）では、2024 年にグリーン・デスティネーションズシルバーアワードを取得する等持続可能な観光に関わる取組を進める中、来訪者の満足度や市民認識の把握、観光ビジョンの市民への共有などの取組が不十分な部分があることも明らかとなった。

ついては、来訪者の満足度や市民認識の把握、観光ビジョンの市民への共有などの取組を強化することで持続可能な観光地経営の推進と市民のシビックプライドの醸成を強化することを目的として本事業を実施する。

※持続可能な観光の実現に向けた取組

<https://www.city.takayama.lg.jp/shisei/1005322/1020466/index.html>

2. 業務概要

（1）業務名

令和 7 年度 観光ビジョンに基づく持続可能な観光地域づくり整備促進事業
業務委託

（2）業務内容

別添「仕様書」のとおり

※本仕様書は、公募型プロポーザルに際して協会が想定している内容を示したものであり、本契約に添付する業務委託仕様書は、プロポーザル時の提案や審査時における指摘等を踏まえ、見直すものとする。

（3）業務期間

契約締結日から令和 8（2026）年 2 月 27 日（金）まで

（4）契約上限額

委託料の上限額（消費税及び地方消費税を含む）は、次のとおりとする。

（当該業務委託の予算額） 5,610 千円（消費税及び地方消費税を含む）

前払金なし

3. 応募条件

応募者の参加条件は次のとおりとする。

- (1) 応募者は、「企画提案書等提出書」に示される提出書類により本提案募集の内容を十分に遂行できると認められる者であること。
 - (2) 過去3年間において、国又は日本政府観光局、都道府県、都道府県観光協会、市、市観光協会の業務の受注実績（主として契約を行ったものに限る）があり、確実に業務を履行できるもの。
 - (3) 宗教活動や政治活動を主たる目的とする法人・団体でないこと。
 - (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てまたは民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていないこと。
 - (5) 破産法（平成16年法律第75号）に基づき破産開始の申立てがなされていない者及びその開始決定がなされていない者。
 - (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団及びその利益となる活動を行う者でないこと。
- ※（3）から（6）については、連携協力企業等（参加する者と協力し、当該参加する者の責任の下に本業務の一部を行う者）があるときは、当該連携協力企業等においても同様とする。

4. 審査方法（選定手順）

- (1) 提案書による書類審査のみ。
- (2) 参加者が提出した企画提案書により審査を行い、契約候補者を選定する。

5. 企画提案

(1) 提出書類

参加者は、次の①～④に掲げる書類を作成し、期日までに指定の場所に提出するものとする。各様式が複数ページとなる場合は、2ページ以降には同じ様式の用紙または適宜の用紙を使用することとする。

- ① 参加申込書兼誓約書（様式1）
- ② 法人（団体）概要書（任意様式）
- ③ 業務実績調書（任意様式）

過去3年間において、国又は日本政府観光局、都道府県、都道府県観光協会、市、市観光協会が実施する業務の受注実績（主として契約を行ったものに限る）を

記載してください。

④ 企画提案書・見積書（任意様式）

- （ア） 企画提案書の様式は日本工業規格 A4（一部 A3 版資料折込使用可）とする。また、（エ）「企画提案書記載事項」に示す構成及び順序とする。
- （イ） 表紙には「〇〇業務委託 企画提案書」及び参加者の名称を表示し、各ページに番号を附すこと。
- （イ） 企画提案書は、専門的な知識を持たない者でも理解できるよう、図やイラスト等を用いた分かりやすい表現を心がけること。
- （ウ） 企画提案書は、1 者につき 1 種（6 部）とする。
- （エ） 企画提案書の内容は、①から⑥までの順番に従い必ず記載し、参加者の提案業務や実施方法について、できるだけ具体的かつ簡潔に作成すること。

- ① 基本方針（業務の基本的な考え方）
- ② 業務の進行管理
- ③ 業務履行のスケジュール
- ④ 実施体制
- ⑤ 実績・課題、外部委託をする場合にはその事業者等の概要・実績等

（オ） 業務見積書・見積内訳書（任意様式）

見積書及び見積内訳書作成にあたっての注意事項

- （A） 提案金額は、委託期間中の本業務に係る費用の見込み額とする。
消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか、免税事業者であるかに関わらず、見積もった金額に当該金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した額を見積書に記載すること。
- （B） 当該業務に係る取材費、旅費、食費、その他必要と見込まれる経費はすべて計上すること。
- （C） 事業実施に係る通信運搬費、事務費等は必要に応じて計上すること。
- （D） 見積書には称号又は名称及び代表者名を記入し、代表者印を押印すること。

（2）企画提案書、見積書の提出

- ① 提出期限 令和 7（2025）年 6 月 2 日（月）17 時まで
- ② 提出場所 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会 事務局
〒506-0011 岐阜県高山市本町 1－2
- ③ 提出部数 6 部
- ④ 提出方法 持参、電子メール又は書留による郵送（郵送の場合は配達証明付郵便に限る）

電子メールの場合は、PDF 形式で送ること。

提出先メールアドレス y.mori@hidanet.ne.jp

※受付は、土日祝日を除く日の午前9時から午後6時までの間とする。

※郵送の場合は、令和7（2025）年6月2日（月）必着とし、協会に届いているかを必ず電話にて確認すること。

※メールでの提出の場合は、メール送信後、協会に届いているかを必ず電話にて確認すること。

6. 企画提案に関する質問及び回答

（1）質問書の提出

企画提案に関する質問は、質問書（任意様式）により電子メールで行う。なお、必ず着信を電話にて確認すること。

① 提出先メールアドレス y.mori@hidanet.ne.jp

② 提出期限 令和7（2025）年5月28日（水）午後6時

（2）質問に対する回答

提出された質問に対する回答は、提出期日の翌日から起算して3日以内（土日祝日を除く）に、質問者に対して電子メールで行うとともに質問者を伏せて飛騨高山観光公式ウェブサイト（<https://www.hidatakayama.or.jp/>）に掲載する。

7. 審査

（1）審査の実施

① 実施日時：令和7（2025）年6月6日頃（予定）

※日時等詳細については、後日、審査対象者に通知する。

② 実施場所：一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会又は高山市役所

※審査は非公開とし、提案者は審査状況を傍聴することはできない。

（2）審査方法

協会が別に定める「令和7年度 観光ビジョンに基づく持続可能な観光地域づくり整備促進事業業務委託事業者選定に係る公募型プロポーザル審査要領」により実施する。

8. 契約候補者の選定

契約候補者は、評価結果を踏まえ、「令和7年度 観光ビジョンに基づく持続可能な観光地域づくり整備促進事業業務委託」を受託するにふさわしい適切な者を選定する。

（1）審査は、企画提案の内容を踏まえ、「令和7年度 観光ビジョンに基づく持続可

能な観光地域づくり整備促進事業業務委託事業者選定に係る公募型プロポーザル審査要領」に基づき評価、採点し、点数の最も高かった者を契約候補者として選定する。

(2) 契約候補者の選定及び結果の通知及び公表

- ① 審査結果は、参加者に書面により通知する。
- ② 契約候補者の法人（団体）名を協会のホームページで公表する。
- ③ 審査結果に対する異議申し立ては、一切認めない。

9. 契約の締結

契約候補者として選定した者と協会が協議し、業務委託に係る仕様を確定させた上で契約を締結する。この場合において、協議が不調の場合は、点数により順位付けられた上位の者から順に、「8. 契約候補者の選定（2）①②」の手続きを行い契約締結の交渉を行う。

10. 企画提案書等の無効

次のいずれかに該当する場合は、提出された企画提案書等を無効とする。この場合において、「7. 審査」により選定した者の企画提案書等が無効となった場合は、点数により順位付けられた順位を繰り上げる。

- (1) 提出期限を過ぎて提出された場合
- (2) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (3) 審査の公平性を害する行為があった場合
- (4) 審査員又は関係者に本企画に対する助言を求めた場合
- (5) 契約上限額を超えた場合

11. その他

- (1) プロポーザルの参加に要する一切の経費は、参加者負担とする。
- (2) 提出された書類は、返却しない。
- (3) 提案された書類は、参加者に無断で本プロポーザル以外には使用しない。
- (4) 提出された書類は、審査及び説明のために、その写しを作成し使用することができる。
- (5) 提出された書類は、協会の受理後は、差し替え、追加、削除等は一切認めない。
- (6) やむを得ない理由等により、本プロポーザルを実施することができないと認めたときは、中止する。その場合において、本プロポーザルの応募にかかわるすべての経費は請求できないものとする。

- (7) 後年において当該事業の継続が必要であると認められる場合には、本業務の契約者との間で仕様及び契約価格を協議のうえ随意契約を行うことがある。
- (8) 本業務を委託する相手方の決定については、最優秀者に決定した者を対象として、業務内容、仕様書等の契約内容について発注者と協議した上で決定する。事業者の特定を以て提案者の企画提案の内容すべてを了承するものではなく、本業務を委託する相手方を決定するものではない。

12. 全体スケジュール

項 目	日 程
①要領等の公表	令和7年5月20日（火）～5月30日（金）
②要領等に関する質問受付	令和7年5月20日（火）～5月28日（水）
③プロポーザル参加申込受付	令和7年5月20日（火）～5月30日（金）
④プロポーザル受付	令和7年5月20日（火）～5月30日（金）
⑤プロポーザル審査会	令和7年6月6日（金）予定
⑥選考結果の通知・公表	令和7年6月9日（月）予定

※日程については、発注者の都合により変更する場合がある。

13. 連絡・問い合わせ先

〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会 事務局 担当者：森

T E L : 0577-36-1011

F A X : 0577-36-0091

E-MAIL : y.mori@hidanet.ne.jp